



～学校だより～

野方っ子 8月号

大崎町立野方小学校 令和6年8月15日発行

「ありがとう」は、ほめ言葉

校長 草野 貴亮

残暑お見舞い申し上げます。早いもので夏休みも半分が終わり、後半に入りました。現在までに子供たちの事故等の報告はありません。暑い日が続きますが、元気に、安全に充実した夏休みを過ごしているのではないかと思います。

本校は、学期末に保護者による学校評価を行っています。その評価項目の1つに、「家庭では、子供の良いところを見つけ、ほめることができますか。」というものがあります。1学期の評価平均は、4段階中2.8という結果です。自由記述欄には「どうしても自己肯定感を高める声かけが難しい。」「トラブルの結果に目がいてしまい、その経過や小さなできたところを見過ごしてしまっている。」という御意見もいただきました。

私自身を振り返ると、我が子を家庭でほめることができているか…。できていませんでした。家族の一員なのだから手伝いをするのも当たり前、姉妹で仲良く過ごすのも当たり前。何もかもが「当たり前」だと思っていましたし、当たり前のことをほめるなんてできなかったのです。「ほめる」という行動は、相当いいことをしなければありえないことでした。そして、宿題や身の回りの整頓など、日常のできていないことに目がいき、叱ったり、注意したりすることは多くあったと思います。

「ありがとう」の対義語を調べると、その一つに「当たり前」という言葉が出てきます。これは、「ありがとう」の語源が「有り難し（有ることが難しい）」→「めったになく貴重」であるということから、その反対の意味として「物事に対して特別と思わず、それが普通で当然だと思うこと」→「当たり前」と考えられるそうです。

日常生活の様々な事を「当たり前」と思ってしまうと、当然「ありがとう」という言葉は出てきません。もし私が我が子の様子を当たり前と思っていなかったら、きっと家の手伝いをしてくれることも、姉が妹に優しく接していることにも「ありがとう」と言っていたと思います。

「ありがとう」は、自己肯定感を育む言葉、子供が大人から言われてうれしい言葉でもあるそうです。御家庭などでほめることがなかなか難しいと感じられる場合は、「ありがとう」を増やしてみてもいいのではないでしょうか。「ありがとう」は、子供たちにとって言われてうれしい「ほめ言葉」となるはずですよ。



野方小学校

創立150周年記念事業だより

創立150周年記念事業のイベントは、11月9日(土)8時30分から、開催します。

【イベント】

- 郷土芸能「棒踊り」披露
- 記念式典
- バルーンリリース
- 鹿児島県警音楽隊による記念コンサート



【9月の行事予定】

※行事は変更の可能性もあります。御了承ください。

2日(月)	始業式、いじめ問題を考える週間(～6日)	16日(月)	● 敬老の日
3日(火)	委員会活動	20日(金)	世代間交流事業 (1・2年貝細工)
4日(水)	避難訓練(地震)	22日(日)	● 秋分の日 野方小親子読書の日
10日(火)	クラブ活動	23日(月)	振替休日
13日(金)	心の教育の日講演会、学級PTA大崎町家庭学習強調週間(～20日)	30日(月)	読み聞かせボランティア(3年)
※9月は、土曜授業日はありません。			

9月の生活目標	動作を機敏にしよう。
9月の保健目標	規則正しい生活のリズムを作ろう。
9月の読書目標	読みたい本や調べたい本を早くさがせるようになって読もう。

1学期学校評価から

項目	児童	保護者 →学校	保護者 →保護者	職員 →学校
1 積極的な情報発信ができているか。	—	3.5	—	3.6
2 学習の見届けができているか。	3.2	3.4	2.7	3.5
3 子供(友達)の良いところを見つけほめているか。	3.3	3.4	2.8	3.4
4 読書環境・読書指導の充実が図られているか。	3.2	3.3	2.3	3.1
5 一事徹底事項(あいさつ・返事・掃除・履き物)への指導、取組が守られているか。	3.4	3.3	2.8	3.2
6 体力向上に向けた取組をしているか。	3.4	3.4	3.0	3.2
7 健康や食に関する指導(実践)がなされているか。	3.2	3.3	3.0	2.6
8 交通事故防止に向けた取組がなされているか。	3.6	3.3	3.4	3.0

アンケートへの御協力、ありがとうございました。児童、保護者、職員の三者を比較し、特に関心の大きかった内容(太字部分)については、今後どのように取組を進めていけばよいか、職員会議や学校運営協議会等での意見をもとに改善していきたいと思っております。また、9月の学級PTAでも、お知らせします。

今回特に、「4 読書環境・読書指導の充実が図られているか。」について、家庭での評価が低かったです。読書は、子どもたちの豊かな心を育てます。学校では、日常的に本を読む時間の設定を行っています。家庭では、お子さんがどんな本を学校から借りて読んでいるか、時には関心をもって見てください。保護者の方が、お子さんの学年の頃にどんな本を読んでいたかなど語ってもらえると、お子さんも興味をもって本を選んで、読書に取り組めるのではないかと思います。ぜひ、親子での読書を、御家庭でも取り組んでください。

緑陰読書

8月6日(火)、PTA文化部の皆様による、緑陰読書を開催しました。文化部の保護者の方に来ていただき、大型絵本の読み聞かせをしていただきました。大型絵本だと迫力もあり、つついお話に引き込まれていきます。楽しい一時を作ってください文化部の皆様方、ありがとうございました。



空き瓶回収御協力をお願い

8月22日(木)から28日(水)まで、PTA空き瓶回収を予定しています。御協力いただける方は、1升瓶(茶色のみです)、ビール瓶(大・中)を体育館前トイレの屋根の下(校舎の横)までお持ちください。

入賞おめでとうございます

令和6年度「歯と口の健康週間」ポスターコンクール
銀賞 3年 田原 愛翔さん
銅賞 6年 植村 芽功さん